

平成22年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成21年7月30日

上場取引所 JQ

上場会社名 ディービーエックス株式会社

コード番号 3079 URL <http://www.dvx.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 若林 誠

問合せ先責任者 (役職名) IR・広報室長

(氏名) 田島 恵美子

TEL 03-5985-6827

四半期報告書提出予定日 平成21年8月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	3,565	18.9	152	88.2	160	39.0	92	57.9
21年3月期第1四半期	2,999	—	81	—	115	—	58	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	66.84	66.66
21年3月期第1四半期	43.09	42.59

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	6,498	1,958	30.1	1,412.58
21年3月期	6,428	1,923	29.9	1,387.25

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 1,958百万円 21年3月期 1,923百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
(基準日)	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	0.00	—	38.00	38.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	7,144	14.4	192	14.8	191	△3.9	105	△5.9	75.95
通期	15,200	16.2	534	15.3	530	0.9	292	5.2	210.86

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	1,386,800株	21年3月期	1,386,800株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	148株	21年3月期	148株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第1四半期	1,386,652株	21年3月期第1四半期	1,361,784株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】**1. 経営成績に関する定性的情報**

当第1四半期におけるわが国経済は、世界的な景気後退を背景に、国内経済も不安定な状況が続き、輸出と国内需要の減少による企業収益の悪化により、設備投資や雇用情勢は一層の厳しさを増すなど、先行き不透明な状況で推移しました。

当社が属する医療機器業界におきましては、高齢者の増加による需要拡大など、比較的底堅い市場を維持しておりますが、開発や販売面での企業間競争がさらに激化する厳しい経営環境が続いております。

このような情勢のもと、当社では、新規顧客開拓による商品の拡販を進めるとともに、より競争力のある組織体制の確立を目指し、事業拡大に注力してまいりました。

これらの結果、第1四半期の売上高は3,565,784千円（前年同四半期比18.9%増）、営業利益152,826千円（同88.2%増）、経常利益160,116千円（同39.0%増）、四半期純利益92,686千円（同57.9%増）となりました。

事業区分別の売上状況は、不整脈事業では心臓ペースメーカー、電極カテーテルがともに数量を伸ばし、3,075,593千円（前年同四半期比19.0%増）となりました。虚血事業では自動造影剤注入装置「ACIST」、「エキシマレーザ」の受注獲得に注力した結果、486,437千円（同17.8%増）となりました。その他では、3,753千円（同15.8%増）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、前事業年度末と比較して70,236千円増加し、6,498,698千円となりました。また、純資産につきましては、前事業年度末と比較して35,118千円増加し、1,958,757千円となりました。

当第1四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は1,712,838千円となり、前事業年度末と比較して265,131千円の減少となりました。資金が減少した主な要因は、以下のキャッシュ・フローによるものです。

営業活動により支出した資金は570千円となりました。これは主に税引前四半期純利益160,417千円に加え、仕入債務の増加82,448千円、未払賞与の増加112,575千円等の収入要因があったものの、売上債権の増加220,670千円、法人税等の支払額136,619千円等の支出要因があったことによるものです。なお、前年同四半期は145,570千円の収入となっております。

投資活動により支出した資金は154,463千円となりました。これは主に定期預金の預入による支出123,000千円及び投資有価証券の取得による支出60,342千円等の支出要因があったことによるものであり、前年同四半期と比較して152,636千円の支出増加となっております。

財務活動により支出した資金は107,744千円となりました。これは主に短期借入金の返済による支出25,300千円、長期借入金の返済による支出39,858千円及び配当金の支払額42,321千円等の支出要因があったことによるものであり、前年同四半期と比較して34,400千円の支出増加となっております。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の業績予想につきましては、平成21年5月13日公表の「平成21年3月期 決算短信」における業績予想に変更はございません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期会計期間末の貸倒実績率等が前事業年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

② 棚卸資産の評価方法

当第1四半期会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前事業年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

③ 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

④ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目を重要なものに限定する方法によっております。

また、繰延税金資産の回収可能性の判断において、経営環境等に著しい変化が生じておらず、一時差異等の発生状況について大幅な変動がないため、前事業年度末に使用した業績予想やタックス・プランニングを利用しております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第 1 四半期会計期間末 (平成21年 6 月30 日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年 3 月31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,885,838	2,077,969
受取手形及び売掛金	3,300,632	3,079,962
商品	471,927	490,574
繰延税金資産	27,959	51,290
受託開発仕掛勘定	268,754	255,624
その他	72,494	131,475
貸倒引当金	△6,095	△5,895
流動資産合計	6,021,511	6,081,002
固定資産		
有形固定資産	126,815	122,088
無形固定資産	46,796	41,005
投資その他の資産		
投資有価証券	154,750	42,286
差入保証金	91,430	86,749
繰延税金資産	48,514	46,919
その他	8,879	8,410
投資その他の資産合計	303,574	184,365
固定資産合計	477,186	347,459
資産合計	6,498,698	6,428,462
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,398,440	3,315,991
短期借入金	100,000	125,300
1年内返済予定の長期借入金	124,821	136,952
未払法人税等	51,601	146,000
賞与引当金	27,806	75,410
売上値引引当金	11,035	—
仮受受託開発補助金勘定	280,002	268,002
その他	252,095	119,027
流動負債合計	4,245,802	4,186,683
固定負債		
長期借入金	170,428	198,155
退職給付引当金	68,310	64,607
役員退職慰労引当金	52,489	52,202
その他	2,910	3,175
固定負債合計	294,138	318,139
負債合計	4,539,941	4,504,822

(単位：千円)

	当第 1 四半期会計期間末 (平成21年 6 月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年 3 月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	333,437	333,437
資本剰余金	303,710	303,710
利益剰余金	1,330,876	1,286,722
自己株式	△173	△173
株主資本合計	1,967,850	1,923,697
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△9,093	△58
評価・換算差額等合計	△9,093	△58
純資産合計	1,958,757	1,923,639
負債純資産合計	6,498,698	6,428,462

(2) 四半期損益計算書
(第 1 四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第 1 四半期累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 6 月30日)	当第 1 四半期累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 6 月30日)
売上高	2,999,676	3,565,784
売上原価	2,377,877	2,837,110
売上総利益	621,798	728,674
販売費及び一般管理費	540,575	575,848
営業利益	81,223	152,826
営業外収益		
デリバティブ評価益	31,783	—
為替差益	—	7,568
その他	4,929	1,393
営業外収益合計	36,713	8,961
営業外費用		
支払利息	737	1,671
株式交付費	1,909	—
その他	136	—
営業外費用合計	2,783	1,671
経常利益	115,153	160,116
特別利益		
貸倒引当金戻入額	100	—
固定資産売却益	—	301
特別利益合計	100	301
特別損失		
たな卸資産評価損	11,846	—
特別損失合計	11,846	—
税引前四半期純利益	103,406	160,417
法人税、住民税及び事業税	33,133	46,078
法人税等調整額	11,588	21,652
法人税等合計	44,722	67,731
四半期純利益	58,684	92,686

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第 1 四半期累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 6 月30 日)	当第 1 四半期累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 6 月30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	103,406	160,417
減価償却費	13,262	14,605
デリバティブ評価損益 (△は益)	△31,783	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△100	200
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△55,874	△47,604
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,935	3,703
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△4,868	287
売上値引引当金の増減額 (△は減少)	46,530	11,035
受取利息及び受取配当金	△441	△324
支払利息及び社債利息	874	—
支払利息	—	1,671
株式交付費	1,909	—
為替差損益 (△は益)	△2,303	△2,771
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△301
売上債権の増減額 (△は増加)	61,600	△220,670
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△46,967	16,662
仕入債務の増減額 (△は減少)	103,929	82,448
未払賞与の増減額 (△は減少)	101,334	112,575
未払消費税等の増減額 (△は減少)	3,507	5,623
受託開発勘定の増減額	△13,439	△1,130
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△16,628	5,309
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△6,529	△4,805
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	△27	—
小計	260,324	136,933
利息及び配当金の受取額	527	324
利息の支払額	△718	△1,208
法人税等の支払額	△114,562	△136,619
営業活動によるキャッシュ・フロー	145,570	△570
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△123,000
定期預金の払戻による収入	—	50,000
有形固定資産の取得による支出	△7,855	△13,781
有形固定資産の売却による収入	1,470	553
無形固定資産の取得による支出	—	△2,750
投資有価証券の取得による支出	—	△60,342
差入保証金の差入による支出	△3,500	△5,832
差入保証金の回収による収入	50	761
貸付金の回収による収入	8,100	—
その他	△90	△72
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,827	△154,463

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	—	△25,300
長期借入金の返済による支出	△39,466	△39,858
株式の発行による支出	△317	—
配当金の支払額	△33,560	△42,321
ファイナンス・リース債務の返済による支出	—	△264
財務活動によるキャッシュ・フロー	△73,344	△107,744
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,303	△2,352
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	72,702	△265,131
現金及び現金同等物の期首残高	1,567,288	1,977,969
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,639,991	1,712,838

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

(1) 生産実績

当社の事業は、商品の仕入販売であり、生産活動を行っておりませんので、該当事項はありません。

(2) 仕入実績

(単位：千円、%)

事業区分	当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)		前第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
不整脈事業	2,593,659	91.9	2,211,392	89.8	382,266	17.3
虚血事業	227,308	8.0	250,227	10.1	△22,919	△9.2
その他	2,519	0.1	2,069	0.1	449	21.7
合計	2,823,486	100.0	2,463,690	100.0	359,796	14.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 受注実績

当社の事業形態は、原則として販売と仕入が同時に発生するため、記載を省略しました。

(4) 販売実績

(単位：千円、%)

事業区分	当第1四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)		前第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
不整脈事業	3,075,593	86.3	2,583,539	86.1	492,053	19.0
虚血事業	486,437	13.6	412,893	13.8	73,544	17.8
その他	3,753	0.1	3,242	0.1	510	15.8
合計	3,565,784	100.0	2,999,676	100.0	566,108	18.9

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。